

ひとりで始めない農業

～里親農家と歩む就農への道～

研修生：横田裕之さん

弘前市出身。昨年の春から里親実践研修を受講中。研修作物はぶどう。

研修生：松尾大地さん

千葉県出身。昨年の秋に弘前へ移住し、里親実践研修を受講中。研修作物はりんご。

農業里親研修制度とは？

農業里親研修は、就農希望者に対して、市内の里親農家が農業技術の習得や地域定着、農地取得などの総合的な支援をする制度です。就農を希望する人が、1日からできるお試し農業体験「トライアル研修」と、中長期間で本格的な技術や経営知識を学ぶための「里親実践研修」があります。

詳細はこちら→



就農までの流れ

お試し農業体験 (無料)(トライアル研修)

- ・1～5日間のお試し型体験研修(半日から研修可)
- ・複数の里親農家のもとで研修可

研修後に
独立したい人

里親実践研修(無料)

- ・1年以上3年以内(1,200時間以上/年)の中長期研修
- ・就農に向けた農地探しや地域の農業者との交流支援

独立就農

個人事業主として農地や機械を準備し、営農開始！



農業法人などへ
就職したい人

雇用就農…従業員として働き、給与を受けながら知識や技術を習得する



横田裕之さんのお話

～行動して
現場で学ぶ～

～農業に関わり続けて、就農の道へ～

前職も農業関連の仕事をしていましたが、ずっと生産現場で働きたいと思っていたことから、一念発起して就農することを決めました。

～きっかけは裏庭のぶどう～

家に昔からあったぶどうの木を独学で栽培している中で、「手をかければ、もっと美味しく作れる」と思い、ぶどう農家を目指しました。実際に園地で研修を受けることで、具体的に就農をイメージしながら研修ができています。

～就農を考えている人へ～

「新規就農こみゆねつとわ〜く」にも参加し、同じような境遇の人や先輩農家の話を聞いたことが就農の後押しになりました。独学では限界があるので、情報やつながりを得るために行動することが大切です！

里親農家さんのお話

せつさくま
～切磋琢磨できる仲間を増やすために～

私が独立就農した頃はぶどうについて話せる仲間が少なく、先輩ぶどう農家を見つけてはすぐに足を運んで日々勉強していました。

切磋琢磨できる仲間やライバルを増やすため研修生を受け入れています！

伊東竜太さん

非農家出身。ぶどうとセリを栽培。
横田さんが初の研修生。



松尾大地さんのお話

～研修制度で
広がったつながり～

～兄を追いかけ弘前へ～

以前から農業に興味があり、いつか農業をやろうと考えていた中、兄が弘前市で就農すると聞き、「移住するなら今だ」と考え弘前へやってきました。

～里親実践研修を受講して～

最初は雇用就農も検討しましたが、トライアル研修で出会った里親農家や里親研修の修了生から話を聞き、受講を決めました。里親研修のおかげで、地域の人々とのつながりや技術・知識が増え、充実した日々を送ることができています。

～就農を考えている人へ～

弘前市は研修制度や就農までの仕組みが整っています。先輩農家や同じ新規就農者となつながら機会もあります。ぜひ弘前市で一緒にりんごを作りましょう！

里親農家さんのお話

～150年の歴史を未来へ～

青森りんごは先人たちが“じょっぱり根性”で幾多の困難を乗り越え、技術を繋いできたことで、昨年150周年を迎えました。私も、未来のりんご産地を担う人材を育成し、歴史を紡いでいきます。農業は自然相手で大変なこともありますが、周囲の農家が助けてくれます！

葛西利直さん

りんごと桃とピーマンを栽培。
過去に3人の研修生の受け入れを実施。



弘前市では毎年50人以上が新規就農しており、農業里親研修を経て、独立就農する人や雇用就農する人も増えています。その他にも就農を志す仲間づくりや新規就農者の営農支援制度などを用意しています。就農を検討している人は、いつでもお気軽にご相談ください！

問い合わせ先 農政課(☎40-0767)

新規就農者向けの情報はこちら→

